

平成 22 年 10 月 1 日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 高嶋 達佳
(東証第 1 部 コード番号 : 4324)

株式会社電通デジタル・ホールディングス
代表取締役社長兼 CEO 杉本 晶

株式会社電通と株式会社電通デジタル・ホールディングスによる デジタル事業領域を対象とした「電通デジタル・ファンド」の組成について

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：高嶋達佳）と株式会社電通デジタル・ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：杉本晶、以下 DDH）は、電通グループのデジタル事業の成長加速と、日本のみならず米国、中国などのデジタル・コミュニケーション市場の健全な発展に貢献することを目的に、両社で最大 100 億円を出資する「電通デジタル投資事業有限責任組合（電通デジタル・ファンド）」を組成することを決定いたしました。

今回組成するファンドの運用は DDH が担当し、その責任者にはモバイル広告市場の開拓・創造をリードしてきた藤田明久（現 DDH 取締役専務執行役員）が就任いたします。DDH は、電通ならびに電通グループのデジタル関連会社と緊密な連携を図り、積極的な運用を行ってまいります。

電通グループでは、クライアントのデジタル・マーケティング課題にワンストップで対応する体制整備の一環として、本年 1 月に、デジタル関連会社の事業を統括する DDH を設立するとともに、電通のデジタル関連部門を統合したデジタル・ビジネス局（以下 DB 局）を発足させました。今後は、新たに設立するファンドを有効に活用することで、デジタル・サービス体制の更なる強化・拡充を図り、電通グループのデジタル領域の事業拡大を加速してまいります。また、ファンドの投資先企業の発掘・選定にあたりましては、DDH が蓄積してきた専門的な投資ノウハウに加え、DDH と DB 局はもちろんのこと、デジタル関連グループ各社のデジタル・ビジネスに関する高度な知見、幅広い業界人脈をフルに活用し、投資先の企業価値の向上と、ひいてはグローバルなデジタル・ビジネスの市場創造に寄与することを目指します。

ファンドの概要は次ページの通り。

<電通デジタル・ファンドの概要>

- ◆組合組成日：2010年10月1日
- ◆出資金総額：100億円
- ◆運用担当：株式会社電通デジタル・ホールディングス
- ◆運用責任者：藤田明久（株式会社電通デジタル・ホールディングス取締役専務執行役員、株式会社ディーター・コミュニケーションズ前社長）
- ◆重点投資領域：
 - ①デジタル・マーケティング・プラットフォームおよびデジタル・メディア
 - ②デジタル・テクノロジー
 - ③ソーシャル・マーケティング
 - ④デジタル・デバイス開発
 - ⑤デジタル技術を活用した新たなビジネスモデル展開 等
- ◆投資地域：日本、中国を中心とするアジア、米国を中心とする欧米

以 上

<本件および投資に関するお問い合わせ先>

株式会社電通デジタル・ホールディングス
e-mail：info@dentsu-digital.co.jp